

新型コロナウイルス感染症対策 年末年始に向けた心構え

感染リスクが高まる「5つの場面」（裏面参照）は必ず避けるようにしてください。
特に友人が集まる時は気を付けてください。

体調が悪い場合は、すぐにかかりつけ医など身近な医療機関
（URL参照）または保健所へ電話相談してください。

<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/qq34/qqport/kenmintop/index.php>（広島市）

<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kenko/iryo/1/20897.html>（東広島市）

<https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/material/files/group/8/hospitalist2019.pdf>

（困った時には保健管理センターへ相談願います）

【受診・相談センター（保健所）（年末年始も受け付けています）】

- 東広島市（広島市・呉市・福山市以外の市町）
（24時間）082-513-2567
- 広島市（24時間）082-241-4566
- 呉市（24時間）0823-22-5858
- 福山市（24時間）084-928-1350



PCR検査を受けた時及びその結果が判明した時は、

（1）WEB入力による報告

（WEB入力）<https://home.hiroshima-u.ac.jp/health/chR.html>



（2）①チューター又は指導教員と②保健管理センターへの連絡

をお願いします。

【保健管理センターの連絡先】

（メール）health@hiroshima-u.ac.jp

※何か相談があるときにも保健管理センターへ連絡ください。

（英語でも相談を受け付けます。）

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

